

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

7 年10月16 日

様式SR-EHC-01-F

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

10-142

標準
No.

1856853

メーカー名	Y-2-		管理No.	YT-255		使用者住所	中城村字久場1991番地		
型式	Vio K5-6A					氏名又は名称	町田機工株式会社		
製造番号	AG-514					機械管理者氏名	町田 宗才		
性能	0.14 m	稼働時間	790 h	検査業者登録番号	第 1 7 号				
検査実施場所	マチダテクノ(株)				検査業者又は事業者	中継市登川3458番地			
検査年月日	R7 年10月16日		検査者氏名	山内 三		住所・名称	マチダテクノ(株)		
						責任者名	又 名 三		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
エンジン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓		
		本体	a ★始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動	目視、操作、聴診	✓	
		b ★回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、操作、聴診	✓		
			アイドリング回転 (920 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2000 min ⁻¹)	操作、回転計	✓		
		c ★排気の状態	排気色、排気音	目視、操作、聴診	✓		
			排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
		d ★エアクリーナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、聴診		✓	C
		e ★締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	—	—	—
		f ★弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックスネスゲージ、目視	—	—	—
		g ★圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	—	—	—
		h ★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓		
		i ★エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
	2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、★エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、★エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
4	★冷却装置	水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、レンチ等		✓	A	
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、触診、テスター	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
7							
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器 スケール、ノギス	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器 スケール、ノギス	✓		
	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け、ゴムパットの欠け・老化・摩耗	目視、レンチ等、操作 スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診、レンチ等	✓		
	14						
制動	15	走行ブレーキ	効き、片効き	目視、操作、巻尺	✓		
	16	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
	17						
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、レンチ等、ノギス、探傷器	✓		
	19	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
	20	ブレード (排土板)	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	✓		
	21	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
	22						
油圧装置	23	作動油タンク	油漏れ、★作動油の油量・汚れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、レンチ等、石けん水	✓		
	24	フィルター	油漏れ、★汚れ・目詰まり・損傷	目視、触診	✓		
	25	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診、レンチ等	✓		
	26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、★負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧モーター	旋 回 用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓	
			走 行 用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓	
冷 却 用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、操作	✓		

3年間保存

YT-255

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—		
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓			
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作				
操作	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	36							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓			
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓			
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・劣化	目視、操作	✓			
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	—	—		
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓			
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓			
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓			
	排ガス装置	51	警告器、後写鏡、反射鏡、カメラ	音量、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓		
52		給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
53								
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
	55							
事業要請者の等	56	★★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
次回特定自主検査実施年月 R8年10月								
定期約にグリーンUPを行って下さい。								
補修等の措置内容								
照会No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
10	エレメントの汚れ、		R7.10.16	エレメント清掃				
4	ファンベルトの緩み		R7.10.16	ベルト調整				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—